

路地中の優しさ賞 ～下助任のいえ～



- 所在地 下助任町
- 設計 株式会社 鳥羽知夫建築設計事務所
- 施工 有限会社 新井建設

(審査評)

この住宅の持つ環境は昔からの住宅密集地であります。狭い路地があり、住宅はその角地に位置しています。敷地の南東がT字路になっており、周りは幅が2mほどの生活道路が通っています。このような中で最近完成したこの住宅は、道路に面して塀がないため、ポーターレスで開放感のある空間が生まれています。さらに、コーナーとなる場所は、枕木を敷き詰めて車置き場として利用していますが、道路と一体感のある空間になっており、近隣や景観にとってもやさしい姿を見せています。

一方、住宅は主に木材を使用した玄関周りの外観に温かみがあり、周囲との調和に配慮された感が見られます。また、南側の狭いスペースには植栽がされ、潤いのある景観を作り出しています。建物の大きさ、外観、周囲との関係において、住宅密集地でのやさしい建物の作り方に好感が持たれます。今後、このような環境条件の下での住宅建築の方法としてよい参考例になるのではないかと考えられます。

